

新年のごあいさつ



公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会

理事長 **大城 紀夫**

新年明けましておめでとうございます。

沖縄県労福協は、労働団体はもとより、行政や経営者団体とも連携の取れる立ち位置を活かし、「公・労・使」一体となった「グッジョブセンター」や「労働相談センター」等の運営を担い、働く人、働きたい人を支える「社会のかすがい役」として、労働者福祉に取り組んでいます。

子どもの貧困についても、10年前から様々な支援を行ってきました。今、ようやく社会全体がそのことに危機感を持ち動き出してきました。沖縄労金50周年記念事業として「ろうきん」はたらく仲間のゆめ・みらい基金」もスタートしました。労福協はその事務局を担い、労金、全労済連合沖縄や勤労者互助会、県生協連の会員団体とともに、労働福祉運動の先頭に立ち進めていきます。雇用情勢は好転してきていますが持続的な社会発展には、雇用の質の

向上、働く環境の整備、ILOの提唱するディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の創出が求められています。

一方、経済のグローバル化の結果、中間層が貧困層に陥り、その中間層の不安と危機感は高まっています。新しい年は、分厚い中間層を増やしていく政策を打ち出すこと、異なる意見や考え方も受容する寛容な社会や政治が求められています。

また、当協会では、非正規職員の正規職員登用の制度化、また、職員の福利厚生と社会問題化している待機児童解消に向けて、事業所内認可保育所「いずみのもり保育園」を労金全労済、官公労共済会との共同設置で開所しました。

新しい年に様々な課題が前進し、二〇一七年が素晴らしい年になるようみんなで力を合わせていきたいと思います。

2016年度 沖縄県労福協講演会開催

～孤立と困窮をうまないまちづくり～

2016年11月28日(月) 沖縄タイムスホールに於いて、2016年度沖縄県労福協講演会としまして、中央大学法学部教授 宮本太郎氏をお招きし、貧困や生活困窮の問題を考える「孤立と困窮をうまないまちづくり」と題しご講演いただきました。週の初めの月曜日の開催にもかかわらず約300名の大勢の方が参加し、県民の皆様の関心の高さが伺えました。宮本教授は、全国的な課題となっている低所得世帯が増大している現状を詳細なデータで示し、初めての方でもより分かりやすく説明され、「支えあい」を支える新しい生活保障作りなどを提案されておりました。講演後も、アンケートの中で、宮本教授の再講演と、今回のような講演会やセミナーを是非とも定期的に開催して欲しいとの要望もあり、改めて、労福協の職員としての役割の大きさを実感した講演会でした。





「働く女性応援フォーラム ～考えよう！働き続けられる環境づくり～」

沖縄県女性就業・労働相談センターでは、経営者や女性就業者を対象とし、女性の就業継続を阻害する様々な要因がある現状や、「女性が働き続けられる環境整備に向けた支援プログラム」の活用等により女性の就労継続に取り組むことの周知、を目的としたフォーラムを、2016年11月30日に開催しました。(てだこ小ホール)

基調講演では、今井恒子氏(株式会社フロッサ 代表取締役)をお招きし、ご自身の経験から、育児と仕事の両立について、「自分一人で抱え込まず、周囲の協力を求める姿勢」、「両立を支援する社内体制づくり」、「働く側の意識」の重要性をお話いただきました。

パネルディスカッションでは、各自の現場の事例報告、女性当事者(育児休業取得者)の体験談があり、来場者からは、「各企業の両立支援の事例を参考にしたい」、「経営者・管理職と従業員の相互理解の重要性からも支援プログラムが必要」との声が寄せられました。

当日は、約140名の方に来場いただき、「共感できることが多く、仕事をしていく上での気持ちに『支え』をもらった」等の感想もいただき、好評のうちに終えることができました。皆様のご協力・ご参加ありがとうございました。

■ 問い合わせ先：沖縄県女性就業・労働相談センター 女性のおしごと応援事業 TEL: 098-863-1788

出張 なんでも相談会

那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンターでは、アウトリーチ(支援の持ち出し)の一環として、グッジョブセンターおきなわから地域に出かけて行って、各地域で生活に困っている人向けに「那覇市就職・生活なんでも相談会」を開催しています。今年度も4回開きました。

「地域の掘り起こし」や「地域との連携」がこの仕事の重要なテーマなのですが、各地域で困っている人に相談の場を提供できること、各地域との具体的な連携のきっかけになること、その両方の意味で「出張なんでも相談会」はとても貴重な機会になっています。

今日も又、あの手この手を工夫して、センターが任されている「生活困窮者自立相談支援事業」の充実に努めていこうと職員一同元気に汗を流しています！

	日時	場所
第1回	2016年6月29日(水)	那覇市総合福祉センター
第2回	2016年9月21日(水)	那覇市中央公民館
第3回	2016年11月16日(水)	首里公民館
第4回	2017年1月26日(木)	沖縄船員会館

■ 問い合わせ先：那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター
TEL: 098-917-5348

対象地域

南風原町、与那原町、西原町、八重瀬町にお住まいの方

このような相談に対応します。

- ・仕事が見つからない
- ・家賃を払えない
- ・住む所がない
- ・家族のことで悩んでいる
- ・将来が不安
- ・病気で働けない
- ・社会に出るのが不安
- ・働きたくても働けない

など

まずはお困り事をお聞かせ下さい。

相談員と一緒に考え、解決へのお手伝いをします。ご家族などまわりの方々からの相談でも受付いたします。

問い合わせ先

沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター南部支所
TEL (098) 851-7105 FAX (098) 851-7303
南風原町字与那覇115-1 カマドハウス1階

平成28年5月2日に
南部支所が開所しました。

おおきなかぶでは支援の一環として「おんがくのチカラ」を続けてまいりました。その中で、障害を持つミュージシャンが活躍しているのを知り「気持ちを表現する」ことの大切さを学ぶことができました。

また、ピアサポーターとして活躍される方との交流を通じて「自分らしく生きる」とはどういうことかを考えてきました。今回はゲストをお招きしての「トーク&ライブ」です！この「わくわく」を皆様といっしょに共有できれば幸いです。

日時：2017年2月20日(月) 13時半～
会場：浦添市てだこホール 多目的室1
定員：60名 お申込みが必要です

入場
無料

問い合わせ先



TEL: 098-917-5142
URL: <http://okinakabu.blogspot.jp/>
MAIL: nakandakari.y@rofuku-okinawa.jp

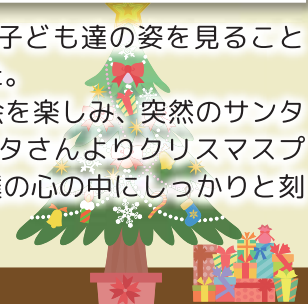
いずみのもり保育園

第1回生活発表会 & クリスマス会

2016年12月17日(土) いずみのもり保育園、第1回生活発表会 & クリスマス会を無事終える事が出来ました。

行事は先生方の評価の場所ではなく、4月からの個々の大きな成長、小さくても確実に前に進んでいる成長を、保護者やご家族、先生方に見守られながら安心して普段と変わらない雰囲気の中で楽しくお披露目する日。大勢の観客に囲まれてちょっとびっくり、涙が止まらない子や練習では中々発揮出来なかった子が本番に強かったりと、様々な子ども達の姿を見ることが出来、一人一人の大きな成長を確認できた会になりました。

又、第二部では頑張ったご褒美に、一足早いクリスマス会を楽しみ、突然のサンタ登場に子ども達からは驚きと歓声が上がりひとり一人サンタさんよりクリスマスプレゼントを受け取りました。きっと、この日の事は子ども達の心の中にしっかりと刻み込まれていく事でしょう。



■ 問い合わせ先: いずみのもり保育園 TEL: 098-996-1232

「子育てサポーター養成講座」受講者募集!

～地域で子育てのお手伝いをしませんか?～

ファミリーサポートセンターは、「子育ての援助をしてほしい方」と「援助をしたい方」が会員となって行う地域の相互援助活動(有償ボランティア)です。主な活動として、お子さんの学校や塾への送迎、お宅での一時預かり等がありますが、援助活動を行うには子どもに関する講座を受けて頂く必要があります。ご興味のある方は、ぜひ講座を受けてみませんか?

日時：2017年1月25日(水)、26日(木)、30日(月)、31日(火)の4日間
AM9:00～PM17:00 ※日程によって時間変動あり

場所：北谷町保健相談センター(中頭郡北谷町字桑江731)

申込：北谷・嘉手納・北中城ファミリーサポートセンター TEL: (098) 989-9763

日時：2017年2月8日(水)、9日(木)、16日(木)、17日(金)、23日(木)の5日間
AM9:00～PM16:30 ※日程によって時間変動あり

場所：本部町立中央公民館(国頭郡本部町字大浜874-1)

申込：やんばる町村ファミリーサポートセンター TEL: 0980-43-0232



第20回勤労者チャリティースポーツ (ボウリング)大会開催のお知らせ

勤労者チャリティースポーツ(ボウリング)大会は、スポーツを通して勤労者の交流と連携を深め、心身のリフレッシュを図り健康増進に寄与すること、さらには参加料の一部を福祉団体へ寄附することにより社会貢献を行うことを目的に開催しており、今年で20回目を迎えることとなりました。

今大会も労福協主催、連合沖縄、労働金庫、全労済、勤労者互助会の共催のもとに開催し、各団体の組織拡大強化と事業発展に寄与する取り組みとなっております。ぜひご参加ください。



【実施予定】12月26日時点

地区	開催日	場所
那覇・南部地区	2017年2月24日(金) 18:30～	スカイレーン
中部地区	2017年2月24日(金) 18:30～	北谷ボウル
北部地区	2016年12月17日(土)	キタボウル
宮古地区	調整中	調整中
八重山地区	調整中	調整中

■ 問い合わせ先:公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会 TEL:098-860-7845 FAX:098-865-5002
【URL】<http://www.rofuku-okinawa.jp/job/> 【ブログ】<http://uemablog.ti-da.net/>



奨学金制度の改善に向けて

11月18日(金)に給付型奨学金制度の創設と奨学金制度の改善に向けた取り組みの一つとして街宣活動を実施しました。

大学学費の高騰と家計収入の減少により、現在、大学生の2人に1人が奨学金を利用しています。しかし、卒業しても不安定な雇用のため十分な収入を得ることができず、奨学金を「返したくても返せない」若者が増加しています。

これらは進学をあきらめたり、返済が負担になって結婚や出産をためらわせる要因ともなっています。

貧困の連鎖を絶ち、教育の機会均等を実現するとともに、少子化・人口減に歯止めをかけ、持続可能な社会にするためにも、奨学金問題の早急な改善が必要です。

就学・就学支援や生活支援等「働く」につながる支援を行います。

■ 問い合わせ先:(公財) 沖縄県労働者福祉基金協会 TEL:098-865-5001 FAX:098-865-5002 【URL】<http://www.rofuku-okinawa.jp>

ろうきん 働く仲間のゆめ・みらい基金 が創設されました。

「ろうきん 働く仲間のゆめ・みらい基金」は、沖縄ろうきんの会員団体および連合沖縄をはじめとする県内の労働団体等、働く仲間の力を結集し、「子どもの貧困」やその根本的な問題である「親の貧困」の解決・改善に向けた自立支援に取り組むことを目的として創設され、平成28年10月1日より開始いたしました。

就学・就学支援や生活支援等「働く」につながる支援を行います。



■ 問い合わせ先:(公財) 沖縄県労働者福祉基金協会 TEL:098-865-5001
【URL】<http://www.rofuku-okinawa.jp> 【MAIL】rs-center@rofuku-okinawa.jp

ローンの金利って
どこも同じじゃないらしい。



けっこう
使える。

ろうきんなら安心金利。お支払い総額で差がつきます。

- 住宅ローン
- カーライフローン
- 教育ローン
(返済付、カード型)
- カードローン
(マイプラン)



あ と が き

新年あけましておめでとうございます。
皆様今年の目標は立てましたか?

人間は言葉にするとそのように動くようになっていくそうですよ。
(確か潜在意識に残るとか・・・)

今年の初めに考えておくと目標に近づける1年になるかも!!

って事で今からでも考えるのをオススメしますよ~♪

ちなみに私は「運動する」です。

それでは今年も皆様にとって幸せな一年になりますようお祈り致します。

本年も労福協を宜しくお願い致します!(労福協・本部)



支えあうことの 安心を、広げたい。

- こくみん共済
- 総合医療共済
- せいめい共済
- ねんきん共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

